

(一財)北海道国際交流センター (HIF) 誕生のきっかけ



1979年、七飯町に早稲田大学から 16名の留学生をホームステイさせたのが、草の根国際交流の初めとなったのです。これは、日本に住んでいるながら学校と宿舍の

往復だけで日本の家庭を知らずに帰国してゆく留学生たちに、日本を知る大きな機会を与えるものでした。

実際、留学生を一般家庭に受け入れ、2週間にわたり寝食を共にすることは、当時の人々にと

っては画期的なことでした。この交流は留学生と受入家庭双方にとって感動的な 2週間となり、全国紙にも取り上げられ話題となったのです。

この素晴らしい交流の機会を何とかして継続できないだろうかという思いが、一般財団法人 北海道国際交流センターの前身である南北海道国際交流センターの組織づくりへとつながってゆきました。以後、この交流は、「国際交流のつどい」として毎年行われ、今では夏、冬と様々な国から多くの留学生が北海道を訪れ、現在に至っています。

(一財)北海道国際交流センター(HIF)の主な受賞歴

1982年	6月	第5回北海道青少年科学文化振興賞受賞
1984年	3月	国際ソロプチミスト日本財団千嘉子賞
1985年	10月	国際交流基金国際交流奨励賞地域交流振興賞受賞
1991年	7月	外務大臣賞受賞
1994年	2月	第1回北海道地域文化選奨受賞
1999年	1月	自治大臣表彰受賞
2019年	10月	第70回函館市文化賞受賞

(一財) 北海道国際交流センター(HIF)の歴史と年表

年(西暦)	内容
1979年	国際交流のつどい開始
1980年	南北海道国際交流センター 設立
1982年	後援会発足
1984年	財団法人として発足 財団法人南北海道国際交流センターに改称 (北海道教育委員会認可)
1986年	日本語・日本文化講座夏期セミナー開始 財団法人北海道国際交流センターに名称変更
1990年	アクティブ・イングリッシュ開始 「国際交流のつどい」テーマ曲 「すばらしい言葉」完成
1995年	日本語・日本文化講座夏期セミナー10周年記念研究会 「日本語教育・異文化コミュニケーション」開催
2000年	国際交流のつどい道南に縮小へ 日本語・日本文化講座夏期セミナー15周年記念シンポジウム「『うち』と『そと』を結ぶ日本語教育」開催
2001年	内閣府事業(ルネサンス事業)
2003年	HIF 25周年記念シンポジウム「国際交流から地球共生へ」
2004年	ボランティア情報誌「ボラット」発行 スタディツアー実施(マレーシア・タイ・韓国) 大沼ワークキャンプ開始
2005年	日本語・日本文化講座夏期セミナー20周年&第4回OPI国際シンポジウム タイ、マレーシア、韓国スタディツアー
2006年	外務省NGO活動環境整備支援事業受託(全国17団体) JICAフィリピン国際協力視察
2007年	21世紀東アジア青少年大交流計画事業受託 防災ワークショップ事務局 JICA青年招へい事業
2008年	HIF 30周年記念シンポジウム「地球をつなぐ地球市民フォーラム」 農林水産省「田舎で働き隊」事業開始
2009年	コンソーシアム函館「市民が担う国際観光論」コーディネート 田舎で働き隊(森町・ログハウス)
2010年	厚生労働省事業「はこだて若者サポートステーション」開始 田舎で働き隊(函館市・白浜の家)
2011年	農業、NPO、ものづくり人材育成事業
2012年	外国にルーツを持つスタッフ育成事業

2013年	<p>一般財団法人 北海道国際交流センターに名称変更</p> <p>グローバルキャリアサポート函館設置</p> <p>Kitchen八幡坂運営開始</p>
2014年	<p>女性起業家支援</p> <p>まちあるき「てくてくはこだて」実施</p> <p>クルーズ客船観光案内業務開始</p> <p>ボランティア情報誌「ボラット」10周年記念フォーラム</p>
2015年	<p>日本語日本文化講座夏期セミナー30周年記念&第10回国際OPIシンポジウム開催</p> <p>生活就労サポートセンター檜山・学習支援事業開始</p> <p>函館市青少年研修施設ふるる函館指定管理</p>
2016年	<p>環境省協働取組加速化事業（大沼環境保全）</p> <p>にこにこ子ども食堂開始</p> <p>ボランティア情報誌「@h [アット・エイチ]」発行 （「ボラット」からリニューアル）</p>
2017年	<p>生活就労サポートセンターおしま・学習支援</p> <p>観光ボランティア育成事業開始</p>
2018年	<p>生活困窮者自立相談事業（渡島）開始</p> <p>国際交流のつどい40回目記念シンポジウム開催</p>
2019年	<p>HIF創立40周年記念シンポジウム開催</p> <p>観光客アンケート調査事業</p> <p>若手人材育成・合同企業説明会事業</p>
2020年	<p>フードバンク事業開始</p> <p>北海道食支援事業</p>
2021年	<p>函館市亀尾ふれあいの里指定管理</p> <p>就労支援準備事業</p>
2022年	<p>内閣府世界青年の船事業</p> <p>アフガニスタン家族支援</p>
2023年	<p>ひとり親支援事業</p> <p>情報誌「CLIP HAKODATE」発行(「@h」から「HIF PRESS」を経てリニューアル)</p>
2024年	<p>外国ルーツ青少年支援</p>